

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.71)

1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は、安全操業によりPCB廃棄物処理を継続しており、2月の処理実績は下表のとおりです。

豊田施設で初めてブッシング形CT(計器用変流器)を受入れましたので、今回は、その解体時の写真を掲載しました。(計器用変流器:特別高圧電流を低圧電流に変えることにより交流電流計の測定範囲拡大に使われる計器用変成器)(CT:Current Transformer=変流器の略)

平成22年2月の操業実績

種 別	受入台数	ライン投入台数
コンデンサ類	499 台	574 台
トランス類	大 型	4 台
	小 型	22 台
	車 載 型	3 台
廃PCB等	0 個	0 個

※受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。



計器用変流器を受入れた時の状況
(この後抜油工程へ)



抜油・浸漬後、解体前洗浄し、カゴから取り出す

計器用変流器の碍子



解体ラインで碍子とコアを分離

2. PCB廃棄物の3月の受入計画について

平成22年3月の受入計画(予定)

種 別	受入台数	
コンデンサ類	545 台	
トランス類	大 型	6 台
	小 型	23 台
	車 載 型	3 台
廃PCB等	3 個	

3月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、愛知県内から393台、岐阜県内から52台、静岡県内から1台、三重県内から99台を受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は、愛知県内から4台、静岡県内から10台、三重県内から15台、車載型トランスは静岡県内から3台を受け入れ、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、愛知県内から3個を受け入れる予定です。

3. 少量保管事業者に対する説明会の開催について

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

2月1日及び2日に名古屋市(北区、西区)を対象に説明会を実施し、合わせて89社の事業者の方々にご出席いただきました。

説明会では、弊社から平成22年6月～8月の重点搬入期間に向けて、受入予定時期、契約手続き、事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、少量保管物にも配慮したPCB廃棄物の処理を継続してまいります。



説明会の様子(名古屋市北区会場)

4. 安全への取り組みについて

豊田施設では、毎月、「安全の日」を設け、社員集会での安全への注意喚起、「安全パトロール」での安全チェック等さまざまな取り組みを行っていますが、特に社員一人一人に「ヒヤリハット」と「KY(危険予知)」の意識を徹底するよう取り組んでいます。

これらの安全に対する取り組みの結果、当施設の運転会社では豊田施設で操業を開始して以来、従業員の休業無災害を継続しており、平成22年2月16日に無災害継続時間が100万時間を超えました。

今後も、安全操業に努めてまいります。

(無災害継続時間:休業無災害が継続している期間の全従業員の延べ労働時間)



運転会社の連続無災害表示

5. 収集運搬作業従事者の許可者証交付について

豊田施設へPCB廃棄物を搬入できる事業者は、次の要件を満たすとJESCOが認定し、入門許可証を交付した事業者で、現在19社を認定しています。

- ①豊田市等からPCB廃棄物の収集運搬業の許可を取得
- ②豊田市とPCB廃棄物の収集運搬に関する協定を締結
- ③国が定めた収集運搬ガイドライン及びJESCOが定めた受入基準等を順守できる

また、これとは別に、PCB廃棄物の収集運搬作業に従事する人には、豊田事業所が実施する認定前講習を受けていただき、入門許可者証を発行しています。2月22日には、この講習会を開催し、講習後4社21人に入門許可者証を交付しました。



講習会の様子

6. 環境モニタリング調査の実施について

豊田施設では、豊田市と弊社の間で締結している『豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全性と環境保全の確保に関する協定書』に基づき、PCB廃棄物処理事業の実施により周辺の生活環境に影響を与えていないかを確認するため、定期的に環境モニタリング調査を実施しています。

この調査は、弊社で実施しているPCBのオンラインモニタリング(常時測定・監視)とは別に、環境計量証明ができる外部の測定機関に委託して実施しています。

2月は1日～8日に、①周辺環境(大気)、②施設からの排気及び排水、③騒音・振動について調査を行いました。

調査結果の詳細については、今後弊社ホームページで公表する予定です。

また、過去の環境モニタリング等の結果は下記のアドレスで公表していますのでご参照ください。

【環境モニタリング等に関するアドレス】

<http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/environment/monitoring.html>



排気測定の様子

連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>